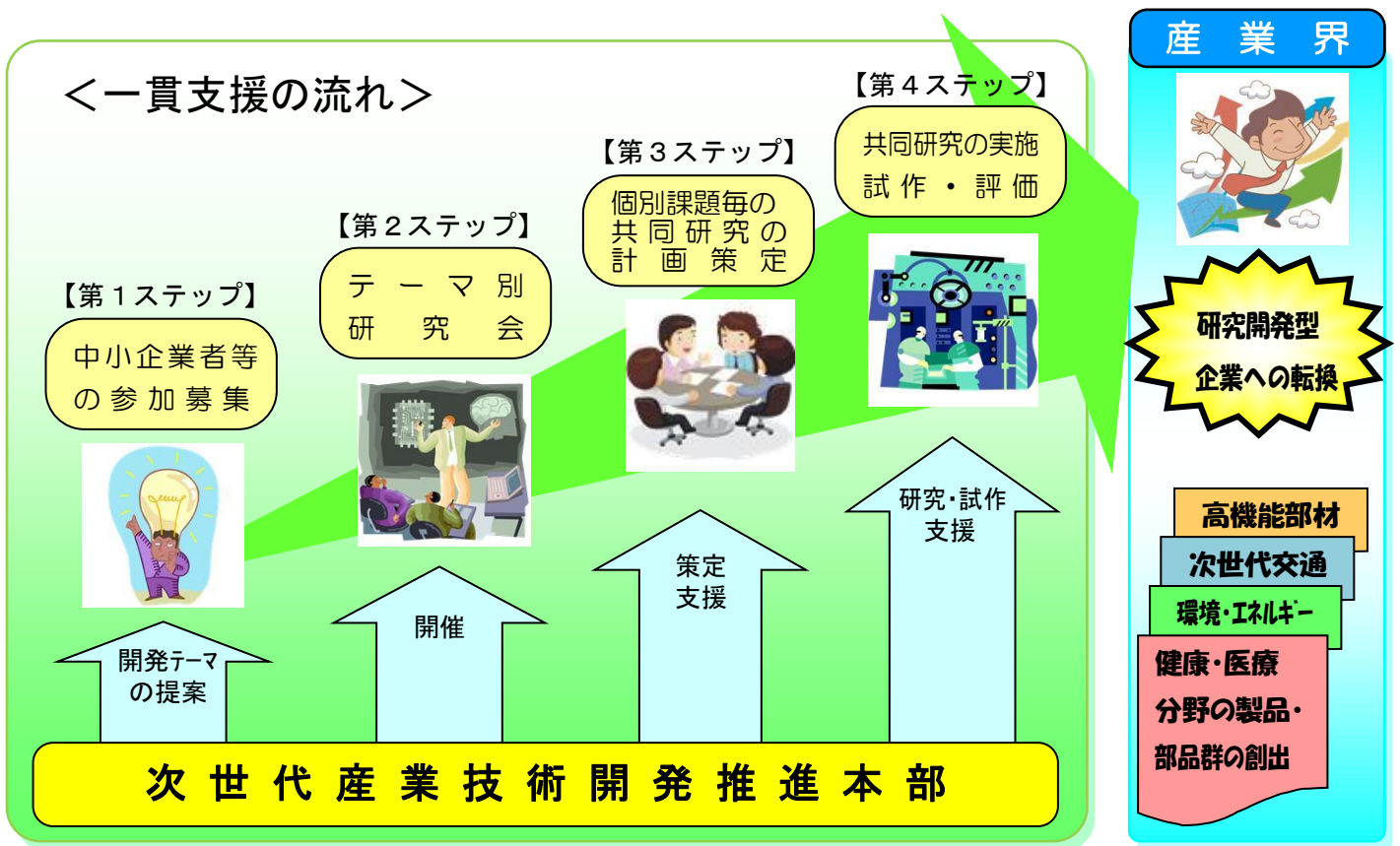


# 「研究開発型企业」を目指す 県内企業の皆様へ

長野県ものづくり産業振興戦略プランに基づき、県内の下請型・受託加工型企业が提案型・研究開発型へ転換していくことを支援するために、工業技術総合センターの『次世代産業技術開発推進本部』を拠点として、次世代産業分野の研究開発テーマの提案から研究開発の企画・実施、試作等までの一貫支援を行っています。



～多くの県内企業の皆様のご参加をお待ちしています！～

★本事業に関するお問い合わせ先

次世代産業技術開発推進本部 事務局

(長野県工業技術総合センター 技術連携部門)

TEL : 026-268-0602 FAX : 026-291-6243

E-Mail : gijuren@pref.nagano.lg.jp

# ～平成27年度の事業実績のご紹介～

## 1 研究会活動

次世代産業分野	研究会名	参加企業数 (研究会活動数)	共同研究 テーマ数
健康・医療	人体計測・三次元造形活用ものづくり研究会	24社(3回)	—
	近距離無線研究会	12社(1回)	1テーマ
	製品音質技術研究会	17社(2回)	1テーマ
環境・エネルギー	低エネルギーセンサーネットワーク技術研究会	34社(3回)	2テーマ
次世代交通	微細バリ取り・エッジ仕上げ研究会	29社(2回)	1テーマ
	機能性めっき技術研究会	14社(2回)	1テーマ
	軽量高信頼性部品生産ロボティクス研究会	33社(2回)	—
高機能部材	低温溶射技術研究会	15社(2回)	1テーマ
	プレス加工 CAE 活用研究会	23社(2回)	1テーマ
	断面形状測定研究会	21社(3回)	1テーマ
	繊維強化複合樹脂応用研究会	18社(4回)	1テーマ

## 2 主な成果事例

次世代産業分野	高機能部材	健康・医療
共同研究 テーマ名	深絞り・しごき曲げ金型における“低温溶射技術”の延命効果に関する開発	大型施設向け環境制御装置群の状態モニタリングシステムの試作開発
試作品 写真	<p>1,000回プレス後の深絞り加工品</p>  <p>傷あり 従来の金型を使用</p> <p>傷なし 低温溶射被膜を施した金型を使用</p>	 <p>状態モニタリングを行うコントローラ及び通信モジュール</p>
成果概要 ① 研究開発型企業への転換 ② 開発製品の特徴等	<p>① 共同研究により社員の研究開発に対する意識が変わった。次年度以降に提案公募型研究開発事業へ申請を予定している。</p> <p>② 深絞り金型、曲げ金型に超硬皮膜を低温溶射技術で形成した。深絞りプレス加工実験を行い、皮膜による金型の延命効果を確認した。</p>	<p>① 携帯端末を使った温度や湿度の管理、設備を効率的にメンテナンスするための技術提案が可能になった。</p> <p>② 大規模な介護施設等に設置された個室空調の稼働状態、室温、湿度などを遠隔でモニタし、運転管理ができるIoTのシステムを開発した。</p>